

平成30年度第1回中仙地域協議会会議録

平成30年 5月11日

中仙地域協議会

平成30年度第1回中仙地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■職員紹介	2
■会議録署名委員の指名	3
■報告	3
(1) 平成30年度中仙支所主要事業の概要について	3
(2) 平成29年度地域枠予算実績報告について	6
■協議	6
(1) 平成30年度地域枠予算執行予定事業について	6
■その他	14
■閉会	15
■署名	16

■日 時：平成30年5月11日（金曜日）午後2時

■会 場：中仙支所2階 第21会議室

■出席委員：13名

秋山吉雄、伊藤 悟、遠藤まき、熊谷 壽男、佐々木登代子
高橋 強、高橋朝夫、高橋トモ子、田口 馨、玉井勝壽
富岡喜榮、三浦和則、渡部明美

■欠席委員：4名

熊谷 亮、高橋 泉、高橋 咲子、佐々木 堅一

■出席職員：9名

佐藤 吉一（中仙支所長兼地域活性化推進室長）	榊田 成悦（市民サービス課長）
斎藤 秋彦（農林建設課長）	高橋 千秋（中仙公民館長）
大阪 文博（農林建設課参事）	高橋 由美子（健康増進センター東部参事）
渡部 千浩（地域包括支援センター東部副主幹）	山信田 恭弘（地域活性化推進室主幹）
進藤 哲規（地域活性化推進室主席主査）	

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 職員紹介
- 5 会議録署名委員の指名
- 6 報告
 - (1) 平成30年度中仙支所主要事業の概要について
 - (2) 平成29年度地域枠予算実績報告について
- 7 協議
 - (1) 平成30年度地域枠予算執行予定事業について
- 8 その他
- 9 閉 会

(午後2時00分 開会)

○事務局(地域活性化推進室) 開会を宣言

○玉井勝壽中仙地域協議会長(以下「会長」と表記)

皆さんお忙しのところお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。昨年度は皆さんよりご協力をいただきまして、無事終えることができました。本年度も、今日が第1回ということたくさんの方にお集まりいただきました。ありがとうございます。

地域枠予算は、今年度より人づくり物づくり事業というものができました。今後大事になってくる事業ではないかなと思います。

今年度も昨年同様よろしくお願いいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

○佐藤支所長(以下「支所長」と表記)

本日はご多忙のところご出席いただきまして、誠にありがとうございます。昨年度は7月下旬の豪雨、9月の震度5強の地震、10月の台風、1月下旬からの大雪と自然の驚異を実感させられた年でありました。特に7月下旬の豪雨は、これまでに経験したことのない記録的な雨となり、各地域に大きなつめ跡を残しました。

市長は、特に大きな被害を受けた、協和、南外、西仙北地域の災害復旧事業を加速するため、西仙北庁舎内に災害復旧事務所を開所して任期付職員を含め職員を配置し、公共施設、農地、農業用施設、林道の災害復旧工事等を今年度から本格的に発注を進めて、概ね3年以内に復旧工事を終えるよう取り組んでいます。中仙地域では豊岡地区において林道災害の工事が発注されております。今年度は、災害のない平穏な年であってほしいと願うばかりでございます。

先月、4月20日から5月6日までなかせん桜まつりを開催しております。今年度は八乙女公園の桜、斉内川河川敷の桜並木、県道土川中仙線の桜アーチ街道の3ヶ所をおすすめスポットとしてPRしました。4月の29日に道の駅なかせんでイベントを開催しております。桜の開花状況、天候にも恵まれ、たくさんの方にご来場いただきました。ドンパン娘の縁日や超神ネイガーショーにより親子でのお客様も多く、道の駅の駐車場も満車となりました。八乙女公園駐車場から道の駅までのシャトルバスの運行も、十分な効果を得ることができたと考えております。来年に向けまして、お気づきの点がございましたらお知らせ願いたいと思います。

新年度事業も動き始めております。地域協議会委員の皆様のご審議によりまして、中仙地域の特色あるまちづくりのため、様々なご指導やご助言を賜りたいと存じますのでよろしくお願ひ申し上げまして、あいさつとさせていただきます。

【職員紹介】

支所長が出席職員を紹介(紹介順)

中仙支所市民サービス課長

榎田 成悦

中仙支所農林建設課長	齋藤 秋彦
中仙支所農林建設課参事	大阪 文博
中仙公民館長	高橋 千秋
健康増進センター東部参事	高橋 由美子
地域包括支援センター東部副主幹	渡部 千浩
中仙支所地域活性化推進室主幹	山信田 恭弘
中仙支所地域活性化推進室主席主査	進藤 哲規
中仙支所長兼地域活性化推進室長	佐藤 吉一

○会長 それでは次第5の「会議録署名委員の指名」をいたします。中仙地域協議会運営規定第7条第2項により、議長が指名することとなっております。

今回は秋山吉雄委員、高橋トモ子委員にお願いいたします。

次に、次第6「報告」になります。はじめに「(1)平成30年度中仙支所主要事業の概要について」順に説明をお願いいたします。

○支所長（地域活性化推進室）

榊田市民サービス課長

齋藤農林建設課長

高橋中仙公民館長

高橋健康増進センター東部参事

渡部地域包括支援センター東部副主幹

資料に基づき説明。

○会長 ただいま担当課長より説明がありました。委員の皆さんの質問をお受けします。何かございませんか。

○熊谷壽男委員 市民サービス課のボイラー交換とLED化は、どのくらいの効果があるのでしょうか。

○榊田市民サービス課長（以下「市民サービス課長」と表記）

二酸化炭素排出抑制事業ということで計算上の数字はでていますが、実際、灯油で焚いているものをガスに変えることで効率化できるということがあるようです。照明のLED化については、蛍光灯の数分の一の電気に抑えられるということのようです。

○熊谷壽男委員 もう一点、駅舎管理費について、鶯野駅には何か管理費がかかっているのでしょうか。

○市民サービス課長　ほとんどかかっていません。駅舎管理費は長野駅の駅舎管理賃金と、
鐘見内駅の自転車置き場の賃借料、加えて3駅の自転車置き場屋根などの修繕料となっ
ています。

○熊谷壽男委員　鐘見内駅の駐輪場の屋根がだいぶ傷んでいますので修繕の必要があると
思います。

○市民サービス課長　わかりました。

○会長　ほかにございせんか。

○高橋朝夫委員　農林建設課について、昨年の水害等で水田だけでなく林道もだいぶ被害
を受けています。菅原神社脇の林道も車で上がっていくには危ないほどくずれていますが、
どのようになるのでしょうか。

○斎藤農林建設課長（以下「農林建設課長」と表記）

公共災害に上がったものについては現在修繕等を行っていますが、その基準までいかな
いものについては本庁の維持管理費で昨年対応しています。もし市で気づかないところ
がありましたら教えていただきたいと思います。菅原神社については確認させていただきます。

○会長　ほかにございせんか。

○高橋トモ子委員　地域包括支援センターについて、認知症の方のケアのために自宅を訪
問するということでしたが、何かで通知をし、希望された方のところに行くのでしょうか。

○渡部地域包括支援センター東部副主幹（以下「支援センター東部副主幹」と表記）

チラシなどで周知をし、自分が認知症ではと思う方などからご相談のあった場合に訪問
します。

○高橋トモ子委員　実際に実施された例はあるのでしょうか。

○支援センター東部副主幹　この4月からの事業ですが、まだ実施はされていません。

○会長　認知症かどうかはわかりませんが、行方不明の方がいます。届けがでているかは
わかりませんが、もう一ヶ月は過ぎていると思います。うちの隣なのですが、なにか情報
などないでしょうか。

○支援センター東部副主幹 警察で捜索されているとは思いますが、センターのほうには情報はきていません。

○会長 認知症については、その家庭でどうするのか、地域として何かお手伝いしようかなということでお話をしても、結局はその家庭でどう考えるかshだいとなってしまいます。

○高橋トモ子委員 認知症となると、まわりが入り込むことが難しいのだと思います。家族としても認知症であることを外に出すことがすごく勇気のいることだだと思います。

○会長 ほかにございませんか。

○高橋朝夫委員 各種健診の日程がありましたが、3年ほど前から豊川地区の健診場所が豊岡地区に変わっています。豊川の方、80代くらいの方々から、車に乗れないし自転車もやっとの状況でとてもサン・ビレッジまでは行けなくて諦めたといった話を聞きます。そのような方々の送り迎えとか、そうでなければ、なぜ豊川で1日でもやれないのかなと思うのですが。

○高橋健康増進センター東部参事（以下「増進センター東部参事」と表記）

受診者数が減少してきていまして、そのために豊川・豊岡地区を一ヶ所にまとめたものと思います。高齢者の方の中には、お医者さんにかかれていて、ついでに受けるという方もいらっしゃるようです。

○高橋朝夫委員 足が痛い、ひざが痛いということでお医者さんに行く人はいても、健診という考えまでは中々いかないと思います。何かのフォローを考えていただければと思います。

○増進センター東部参事 お医者さんと連携して、来院のついでに健診という流れができるよう連絡調整したいと思います。

○遠藤まき委員 7月22日に日曜健診がありますが、どのくらいの人が利用するのでしょうか。

○増進センター東部参事 100人弱です。やはり1日に受信できる人数は限られてしまいますので、そのときは申し込みという形になります。

○遠藤まき委員 日曜健診ということは、やはり会場までの足がない方とか仕事をしている方たちが利用するのでしょうか。

○増進センター東部参事 平日仕事のためにどうしても行けない方に利用いただいています。

○遠藤まき委員 そのような方々に、ちょっと今回は人数が多いので受診できませんということになるのでしょうか。

○増進センター東部参事 その場合には、健診は大仙市すべての会場で受診できる体制をとっていますので、個別に他の会場をお知らせして、できる限り受診していただけるようにしています。

○遠藤まき委員 わかりました。

○会長 ほかにございませんか。

(なし)

この場でなくとも疑問な点や質問などありましたら事務局へお問合せいただきたいと思います。

次に「(2)平成29年度地域枠予算実績報告について」事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

資料にもとづき説明。

○会長 ただいま事務局より説明がありました。皆さんからご質問、ご意見などありましたらお願いします。

(なし)

ないようですので、以上で「(2)平成29年度地域枠予算実績報告について」を終わります。

次に、次第7「協議」に移ります。はじめに「(1)平成30年度地域枠予算執行予定事業について」を議題とします。資料にもとづきまして、担当課長より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

榊田市民サービス課長

斎藤農林建設課長

高橋中仙公民館長

資料に基づき説明。

□実施類型 市民協働型

1. 中仙庁舎西側・八乙女荘・桜寿苑環境美化活動事業

申請団体 長野中16期会（市民サービス課）

事業目的 国道に面した中仙支所庁舎の周りに樹木が植栽されているが、花を植えることでより良い印象を与えたい。そのため、中仙支所、八乙女荘及び桜寿苑に花を植栽し、地域の環境美化を図るとともに、管理活動を通じ協働のまちづくりを目指す。

事業概要 会員による耕起、肥料散布、植栽、管理活動を実施することで公園、施設等を訪れる人を花で迎え、協働のまちづくりの意識高揚を図る。

○植栽場所 中仙支所西側広場（商工会館西）、八乙女荘・桜寿苑の玄関前にプランター設置

○花 苗 マリーゴールド他 1,200本

○管 理 長野中16期生約20名が管理を実施（耕起、肥料散布、植栽、除草ほか）

申請額 168,000円（花苗、肥料等消耗品費）

2. なかせん地域桜守活動事業

申請団体 中仙地域桜守協議会（市民サービス課）

事業目的 中仙地域の豊かな自然を守り育み、桜環境の保全をとおして地域住民の連携を図り、将来への桜環境資源を引き継ぐため適正な桜の生育管理を行う。

保全活動をとおした地域全体の桜管理情報の共有と連携を強化することで、魅力的な地域づくりに繋がることを目的とする。

事業概要 斉内川沿線を中心とする中仙地域全体の桜環境を保全するため、春の施肥作業、初冬のテングス病感染枝除去作業を実施する。

○施肥作業 会員による施肥を実施

時期 6月

場所 八乙女山、東長野、新町、二日町、道の駅裏河川敷

○テングス病枝除去 造園技師などの指導による感染枝除去

時期 12月

場所 道の駅斉内川堤防、ドンパン広場周辺、大神成斉内川堤防、栗沢斉内川堤防

申請額 1,154,196円（肥料等消耗品費・重機等賃借料）

3. 長野地区子供会育成会親子花壇づくり事業

申請団体 長野地区子供会育成会（中仙公民館）

事業目的 長野地区子供会育成会では、家庭、学校、社会教育の連携を図りながら子供会活動を支援している。

親子花壇づくりに取り組むことで、環境美化を図るとともに協働のまちづくりや自然を大切にする心を育成する。また、活動を通じて地域住民との密接なコミュニケーションを築くことができる。

事業概要 1. 事業規模及び場所

長野地区全域。

下川原・開地区から袴田地区までの各地区に設置してある花壇並びに子供会などで準備しているプランターに植栽する。

2. 活動計画

長野地区子供会約8子供会の児童約80名が参加。

6月初旬、各地区子供会に苗を配布し、各々工夫して花壇づくり作業を実施。

各花壇には立て看板を設置し、子供会の活動を広く周知する。

また、10月開催の「長野分館まつり」で各子供会の花壇づくりや活動の様子を紹介する写真展示を行う。

申請額 61,894円(花苗、培養土等消耗品費)

4. 呑川環境整備事業

申請団体 呑川管理組合(農林建設課)

事業目的 呑川は、栄町から新町までの約160戸の防火、農業用水、及び流雪溝などの生活用水として活用されている。管理組合が実施する呑川と流域の環境整備事業において、必要な重機等の借上げに係る経費について支援する。

事業概要 小滝川取水口から鈴木酒造店までの水路環境整備を実施する。

・実施日 8月26日(日)

・参加者 組合員

・内容 堰払い及び草刈り等

申請額 90,800円(重機等借上げ料)

5. コミュニティ・レクリエーション事業

申請団体 中仙地域コミュニティ・レクリエーション連絡会(中仙公民館)

事業目的 「仲間とのふれあい、ともに活躍できるまちづくり」をめざし、地域の住民がふれあい、助け合い、活力ある地域づくりをするとともに、次世代後継者の育成のために、これまで中仙地域の各地区で開催されてきた体育祭やレクリエーション事業を支援することを目的とする。

事業概要 中仙公民館各分館で組織されている実行委員会が、スポーツ推進委員の協力のもと、地域づくりを目的にコミュニティ・レクリエーション事業の企画運営を行っている。また地域によっては、学校と協同で開催する。事業開催に係る経費のうち参加賞等に係る一部について地域枠予算

を活用する。

○事業実施日

第47回鑑見内地区大運動会	6月17日
第22回長野地区レクリエーションスポーツ祭	6月3日
第47回鶯野地区住民体育祭	6月10日
第57回清水地区住民体育祭	6月17日
第57回豊川地区大運動会	6月3日
第60回豊岡地区住民体育祭	6月3日

申請額 420,000円(消耗品 70,000円×6地区)

□実施類型 市民主導型

1. 中仙地域(幼保・小学校・中学校合同)花いっぱい運動事業費補助金

申請団体 中仙地域小中学校校長会

事業目的 中仙地域の小中学校では6校が連携を図りながら実践研究が進められている。この一環として、小中学校の児童・生徒が連携して「花いっぱい運動」に取り組み、花の水やりや除草などをおして、学校や周辺環境を整える意識と、地域への誇りや愛着を持つ心を育てることを目的とする。

また、児童・生徒による環境美化に努め、住民運動会、訪問視察団及び学習発表会などで学校を訪れる方々に感謝の気持ちを込めて、沢山の花で歓迎することができる。

事業概要 地域内小中学校の児童・生徒による花苗移植及び水やり等の管理。認定保育園には中学生がプランター設置。

○実施時期 5月～10月

○対象者 小学校5・6年(4校) 224名

中学校全生徒(2校) 241名

計465名

※人数は教員含

申請額 277,000円(花苗・土等消耗品費)

2. ぼくらのふるさと写真絵はがき発信事業費補助金

申請団体 豊岡小学校・豊岡小学校ふるさと応援隊

事業目的 豊川小学校と豊岡小学校の6年生児童を対象に、豊成地区の良さを知り、地区内外に発信する活動を推進することで、ふるさとの良さを再認識し、郷土を愛する心を育て、地域の活性化に貢献することができる。

また、両校が連携した取り組みを進めることで、中学進学に向けて児童の交流を深めることができる。

事業概要 豊川小学校・豊岡小学校の6年生児童が、地区の名所や見どころを撮

影し、写真絵はがきを作成。両地区の分館まつり、ドンパルや道の駅に設置して豊成地区外にも地区の良さを発信していく。

○実施期間 5月～10月

○対象者 豊川・豊岡小6年生児童及び教員 35名

○作成枚数 210枚(1人6枚程度)

申請額 53,000円(インク・はがき等 消耗品費)

3. 黒土神楽獅子頭修復事業費補助金

申請団体 黒土神楽伝承保存会

事業目的 黒土神楽は300年の歴史を持つ。清水小学校では、昭和63年から30年に渡って地域の伝統芸能を引き継ぐ活動が行われているが、神楽で使用する獅子頭について、長年の使用により破損や色剥がれが見られることから修復を行う。

事業概要 清水小学校では、毎年7月下旬の夏休みから練習を開始することから、事前に獅子頭の修復作業を実施する。

○期間 5月下旬～7月上旬

<参考>

○主な活動 8月16日 ドンパン祭り

9月下旬 学習発表会 など

申請額 55,000円(修繕料)

4. 「ふるさと豊岡」発信キャンペーン推進事業費補助金

申請団体 豊岡小学校PTA

事業目的 豊岡小学校では児童の地域を学ぶ「ふるさと学習」において、学習成果を発信するなど、児童のふるさとを愛する心を育てるとともに、活気あふれる地域づくりを目指している。

この一連の活動をとおして、PTAでは児童の側から積極的に地域に関わることが出来るよう支援するため、学習環境の整備をするとともに地区全体の活性化を推進する。

事業概要 PTAが児童の地域に関わる活動支援の一環として地区内に設置している看板の盤面補修を実施する。

「ふるさと豊岡」発信キャンペーン

児童の学習成果を「豊岡見どころマップ」としてまとめ、見どころや要所に旗を設置しキャンペーン事業を展開。

○時期 年2回(5～7月、9～11月)

※さらに学校行事、地区分館行事に合わせて開催。

申請額 61,000円(看板盤面フィルム作成等印刷製本費・消耗品費)

5. 中仙地域「あいさつげんき運動」推進事業費補助金

申請団体 中仙地域PTA連合会

事業目的 大仙市では、あいさつの輪を地域に広めることを目的に、全市的な取り組みとして「あいさつ運動」を共通実践事項としている。

中仙地域においては、PTA連合会との連携により、地域内の児童・生徒と住民が主体的・積極的にあいさつを交わし、活気あふれる地域づくりを目指す。

事業概要 通学路等にのぼり旗を設置し、児童、生徒及び住民が意識的にあいさつ運動に取り組んでいる。

本年度はオリジナルブルゾンを整備し、PTA活動として街頭指導や各種行事等で着用しながら更なる充実・発展、定着を目指す。

○実施期間 春・秋2回

○対象 中仙地域内小中学校児童生徒、保育園児及び地域住民

申請額 127,000円(のぼり旗等 消耗品費)

□実施類型 地域イベント応援型

1. 第34回ドンパン祭り開催事業費補助金

申請団体 ドンパン祭り実行委員会

事業目的 昭和60年、旧中仙町において立町30周年を記念して始められた「ドンパン祭り」を、市民一体となって参加し楽しむことのできる行事として定着させ、また、祭りを開催することで地域の活性化に繋げていくことを目的とする。

「ドンパン祭り」は、地元の小中学生等が伝統芸能を披露する場となることから、伝統芸能を継承させていく上でも重要な行事となる。

事業概要 <第34回ドンパン祭り>

○開催日時 平成30年8月16日(木)

14時~20時30分

○場所 ドンパン広場

○内容 第1部 地域の児童生徒による郷土芸能

第2部 ドンパン踊り・花火ショー

申請額 2,550,000円

○会長 ただいま「(1)平成30年度地域予算執行予定事業について」説明がありました。今回申請の事業は、委員の皆さんの質問をお受けしたいと思います。

○高橋トモ子委員 あいさつ元気運動で購入するオリジナルブルゾンですが、今年70着作成して、毎年増やしていくのでしょうか

○事務局（地域活性化推進室） 昨年までは、のぼり旗を整備する事業を行っていました。今年初めて全小中学校分でオリジナルブルゾン70着を作成したいという事業になります。

○高橋トモ子委員 全校生徒にいきわたらないと思いますが。

○事務局（地域活性化推進室） この事業はPTA連合会の事業ということで、PTA会員の街頭指導などの時に使用します。あと、子ども達の活動としても、中学生が小学校に行って、朝、校門の前であいさつ運動をする際にも使用します。

○会長 全生徒用ではないということですね。

○事務局（地域活性化推進室） 学校規模に応じた枚数となります。小学校ですと4校に11着ずつ、中学校は、中仙中学校が14着、豊成中学校12着で合計70着となります。

○会長 ほかにございませんか。

○田口馨委員 ドンパン祭りについて、昨年実績を見るとⅡ型で行っていますが、今回とだいぶ金額が違いますが、この違いは何でしょうか。

○事務局（地域活性化推進室） 今回地域イベント型として審議いただいていますドンパン祭り開催事業については、去年は市の一般予算対応でした。今年度より地域枠予算に移管され、今回初めて申請があったものです。昨年地域枠Ⅱ型で実施したものは、ドンパン祭りを応援・支援することで中仙地域のPRを行うという事業で、今回は祭り本体の経費とこの経費を含めた形で地域イベント補助金として申請されています。

○田口馨委員 ドンパン全体としての事業費としては昨年と変わらないということでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室） そのとおりです。

○会長 ほかにございませんか。

（なし）

ないようですので、事業の承認をいただきたいと思います。

それでは1件目の「中仙庁舎西側・八乙女荘・桜寿苑環境美化活動事業」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご承認いただきました。

それでは次に「なかせん地域桜守活動事業」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご承認いただきました。

それでは次に「長野地区子供会育成会親子花壇づくり事業」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご承認いただきました。

それでは次に「呑川環境整備事業」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご承認いただきました。

次に「コミュニティ・レクリエーション事業」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご承認いただきました。

次に市民主導型「中仙地域花いっぱい運動事業費補助金」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご承認いただきました。

次に「ぼくらのふるさと写真絵はがき発信事業費補助金」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご承認いただきました。

次に「黒土神楽獅子頭修繕事業費補助金」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご承認いただきました。

次に「「ふるさと豊岡」発信キャンペーン推進事業費補助金」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご承認いただきました。

次に「中仙地域「あいさつげんき運動」推進事業費補助金」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご承認いただきました。

最後に地域イベント応援型「第34回ドシパン祭り開催事業費補助金」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご承認いただきました。

以上、今回提案された事業につきましては、全てご承認いただきました。以上で「平成30年度地域予算執行予定事業について」の審議を終わります。

次に次第8「その他」に移ります。

事務局から連絡があるようですのでよろしくお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

市広報への地域協議会委員氏名の掲載について説明。

○会長 事務局から、広報への委員氏名の掲載について説明がありましたが、全市共通の取り組みということですので、皆さんのご理解をいただきたいと思います。よろしいでしょうか。

(異議なし)

ありがとうございます。

他に、委員の皆さんから何かございませんか。

○高橋トモ子委員 市の教育委員会からPTAのほうにアンケートがきたようです。中仙地域の小中学校の統合についてどう考えるのかというような内容のようですが、中仙としてはこの件になにも関係していないのでしょうか。

○会長 以前、市教委が協議会で説明したアンケートのことでしょうか。

○高橋トモ子委員 そのことについてのアンケートが子どもをつうじてきたようです。これについて、中仙地域としては関わっていないということでしょうか。

○支所長 教育委員会は大仙市としての対応となります。それについての説明会も行われたようです。

○高橋中仙公民館長　今回、2回目のアンケートが行われたようです。

○高橋トモ子委員　今回行われたアンケートについての情報がないもので質問させていただきました。

○三浦和則委員　私には郵送でアンケートがきました。教育委員会としてはあくまでも保護者の意見を聞きたいということでした。先日の説明会でも、地域の人からはアンケートをとらないのですかという質問がでましたが、まずはあくまでも保護者の意見が聞きたいということでした。

○支所長　どのような内容だったのでしょうか。

○三浦和則委員　合併したほうがいいのか、しないほうがいいのかという様な内容でした。

○支所長　1回目よりも踏み込んだ内容でしょうか。

○三浦和則委員　そのようです。1回目のアンケートでは賛否50%という微妙な数字だったので、今回少し踏み込んだ内容で再度アンケートをしたのかなど。数字は地区によっても違うようでしたが。

○支所長　地区ごとの数字もでていたのでしょうか。

○三浦和則委員　ある程度はでていました。

ただ説明会での話では、合併が決まっても通常で3年から5年、校舎を新しく建てるとなると10年近くかかるようです。

○高橋トモ子委員　全く話が見えていませんでしたが、少しわかってきました。ありがとうございました。

ほかにございませんか。

(なし)

ないようですので、次第8「その他」を終わります。

以上で、本日予定された協議等は全て終了となります。

本日は長時間にわたりご協議いただきまして、誠にありがとうございました。これをもって平成30年度第1回中仙地域協議会を終了いたします。お疲れ様でした。

(午後 3 時 4 5 分 閉会)

中仙地域協議会運営規程第 7 条第 2 項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員
